

平成 27 年度第 4 回 IR 実務担当者連絡会アンケート結果

「平成 27 年度第 4 回 IR 実務担当者連絡会」アンケートは、参加者 33 名のうち、スタッフ 11 名を除いた 22 人中 19 人から回答があった。ファクトブックの取組事例が報告され、ちょうど自大学でも取り組んでいる最中というタイミングから、これについて多数の参加者から感想が述べられた。ファクトブックの項目や分析だけでなく、提案や活用について、報告や議論を通じて得るものが多くあったようである。今回は報告者が、国・私立、規模の大小がそれぞれ異なる大学に所属しており、大学形態・規模による IR 取組の違いが一度に報告されたことも、参加者の満足につながったようである。また、検討中の IR 初級人材育成プログラムについては期待の声が多く寄せられた。

今後取り扱ってほしいテーマ・内容には、BI (Business Intelligence) ツールの紹介、汎用的リサーチクエスト、IR の成功事例、大学評価での IR 事例や指標、研究 IR の指標、国際ベンチマーク、データマネジメント、アンケート項目設定について、それぞれ要望があった。

さて、これで今年度 4 回の連絡会を終えたことになる。これらの連絡会で報告された事例・手法を自大学に持ち帰って適用したケースがあれば、その取組結果をぜひ今後の連絡会で報告していただきたい。各取組は決して成功裏に終わるものだけではないはずであり、失敗や悩み等もこのような場で共有し、一緒に解決を目指して議論していくことが、我が国の IR の前進につながるものと個人的には考えている。来年度も多くの取組が報告されることを期待して、今年度のまとめとしたい。

(藤井 [名古屋大])

平成 28 年 2 月 23 日開催

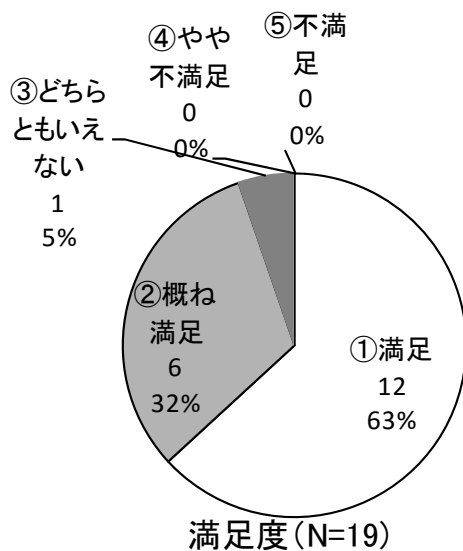


図 1 : 満足度

アンケート結果の詳細

ID	属性	1. 得たこと	満足度	2. 満足度の理由	3. 今後取り扱ってほしいテーマ・内容	3. 意見・感想
1	私	ファクトブックの必要性和IRの展開の方法のヒント	③どちらともいえない	全体的に駆け足でもう少し説明が欲しい箇所が多かった(お話し自体は興味深いものが多かったです)		
2	私	・ファクトブックの具体的項目と活用について ・IR初級人材育成プログラムについて	②概ね満足	IR初級人材育成プログラムについてわかったから。	BIツールの紹介をしてほしい。	
3	国	・ファクトブック作成の留意点や活用に向けた方策 ・IR初級人材育成プログラムの構成	②概ね満足	ファクトブック作成もIR人材育成研修も学内で実施(予定)しており、可能な限り内容を踏まえて実施したいと考えている。	一般的な般用的なリサーチクエスチョンの情報交換	科研費を獲得して、是非IR初級人材育成プログラムを実施して欲しいと思います。
4	国	・ファクトブックの公開・活用方法について参考になりました。	②概ね満足	・IR初級人材育成プログラムに期待しています。		
5	国	IRの初期段階での問題点や各大学で苦労している点が聞けて参考になりました。	②概ね満足	発表いただいた大学の現状や課題を共有することができて勉強になりました。今後はIR成功事例を教えていただけると有難いです。討論時間が長かったのは他の方の意見を聞けて良かったです。	IRの成功事例、改善事例	IRやKPIという言葉は広まったと考えていますが、IRの分析による改善事例が共有、浸透していないために、現場や役員等の上層部に理解が得られにくいと考えています。
6	私	・IRの必要性を学内に理解してもらうためにも、事前のヒアリングが重要と感じました。 ・ターゲットを意識して、冊子かWEB掲載かなど、利用される努力の必要性を感じました。	②概ね満足	今後のファクトブックの作成に参考となる内容でした。		

ID	属性	1. 得たこと	満足度	2. 満足度の理由	3. 今後取り扱ってほしいテーマ・内容	3. 意見・感想
7	私	IRについて知識が浅く、業務としても少し異なるので、お話の全てが参考になりました。	②概ね満足	自身の知識が浅いので、呼吸するのみとなっていました。	大学評価で扱うIR情報、実例など	
8	関係機関	IR全体像を理解できました 今回初めて参加させていただき本当に有用でした	①満足	同じ	Data Management	
9	国	本学でもファクトブックを作成しておりますので、今後の活用や周知といった点についての情報が頂けてよかったと思います。	①満足	ファクトブックの今後の活用等について非常に参考になる情報を頂けました。 図書館における事例も非常に興味深かったです。		
10	関係機関	新潟大学ファクトブック項目一覧など大変貴重な情報が得られてすばらしいと思いました。	①満足			
11	国	・FACTBOOKの具体的な項目を知ることができたことが収穫でした。	①満足	・分析・提案を含めたFBの内容を知れたことが良かったです。	・研究IRの指標 ・国際ベンチマーク	
12	国	・目的を意識したコメント、媒体 ・利活用してもらう努力(会議への机上配布) ・アンケート回答率向上について ・「地道に」、「営業第一」	①満足	今後ファクトブックを本学でも作成していくことが考えられるその際留意すべき点がよく分かった		・「神話の検証」が面白く感じた。本学にそのようなものがあるか調べてみたい。 ・初級者テキスト楽しみにしています。
13	企業等	各大学様の現在のIRの状況がよくわかりました。 また、ファクトブックの事例についても具体的な内容が得られ、今後の参考となりそうです。 今日の得られた情報も加味していきたいと思いました。	①満足	上記のとおり	各大学様の取組事例 どうしても横並びで他の大学がどうしているか、先進的な事例をお客様が欲しているように思えます。 結局は営業するしかないと思います が…。	

ID	属性	1. 得たこと	満足度	2. 満足度の理由	3. 今後取り扱ってほしいテーマ・内容	3. 意見・感想
14	企業等	私大事例が多く参考になりました。明治大学のような大規模と清泉や光華のような小規模におけるIRの取り組みの違いが、把握できてよかったです。	①満足	質問の時間に時間を割いていただきとても有意義でした。ありがとうございます。		
15	私	非常に盛り沢山の内容でしたが、特に使われる努力をすることが印象として強く残りました。BIツールやデータビジュアライゼーションの動的なレポート、対話型レポートの必要性を強く感じました。	①満足	レポートを作成しただけでは読んでもくれない、要約したものをまず読んでもらうこと、地道にやるしかないと言ったことが今後業務に向き合う中で重要だと感じました。	授業アンケートについて、何かしら回答者に景品を渡す話があったがアンケートの信頼性が下がる恐れがあると思います。実態調査となるアンケートの項目設定や手法などのお話しがきければと思っています。	
16	関係機関	各大学における問題意識は様々かもしれないが、最終的にはIRの浸透度合いなのであると思う。	①満足	皆様の生の声が聞こえたので。		“IRに関する研修”プログラムは悩ましい問題を多々抱えているが、こちらでも継続的に考えていきたい。
17	関係機関	会議の議事録を読むことの重要性を認識しました。	①満足			IR 初級人材育成プログラムがあったら是非参加したいと思います。
18	私	「IR」にかかわる組織形態、着眼点、問題解決のヒントをたくさんいただきました。	①満足	本学で現在ファクトブック作成をすすめながら、IRデータもふやしていく中で、実務にたずさわっている方々の具体的なお話はとても勉強になりました。		IR 初級人材育成プログラム、リリースされましたら受講させていただきたいです。その際、寫田先生がおっしゃっていたように税理士試験のように何年かけてでも修了できるものにしていただけたらありがたいです。(事務職員は異動も多いため、業務との兼ね合いにご配慮頂ければ幸甚です)
19	私	ファクトブックの作成について、具体的な事項が紹介され、勉強になりました。	①満足	勉強になりました。		人材育成プログラムは、将来公的に通用する様な証明書発行などに発展するもののでしょうか。